

プロスノーボーダー奥山華波さん 世界を舞台に大活躍!



ユース五輪・ビッグエアで技を披露する奥山さん。



表彰台の中央に(アメリカ「フューチャー・ツアー」)

大石田町在住のプロスノーボーダー・奥山華波さん(新庄東高・佐田町)が、1月にスイスで開かれたローザンヌ・冬季ユース五輪で、出場した2種目で上位入賞しました(スロープスタイル:5位、ビッグエア:6位)。奥山さんはその後世界各地で開かれた大会で連戦し、アメリカで行われた「フューチャー・ツアー」スロープスタイルで優勝されています。

このあとも国内・海外での大会が続く奥山さんは、これからの大会に向けて「出場する全ての大会で優勝目指して頑張ります」とさらなる活躍を誓いました。

全日本アンサンブルコンテスト 東北大会に出場



大石田中学校吹奏楽部の木管四重奏が、55団体が出場した県大会を勝ち上がり、全日本アンサンブルコンテスト東北大会に出場しました。

メンバーは(写真左から)工藤春奈さん、森姫粹さん、田中あみさん、有路梨乃さんの4人で、2月9日(日)に盛岡市で行われた東北大会では、初出場ながら堂々とした演奏で「大中サウンド」を会場に響かせ、銅賞を受賞しました。

まちとしよ

～大石田町立図書館 infomation～

＼きてけらっしやい／



☎ 35-3877 大石田町民交流センター「虹のプラザ」内
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

- 開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日・特別整理期間ほか 《3月の休館日》5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)

山形県立図書館リニューアルオープン!

- ★ 2月1日(土)にリニューアルオープンしました。館内面積は約1.4倍と広くなり、自由に手にとれる開架冊数も4万冊増えて22万冊に。新しいカフェレストランの併設やアクティブラーニングルーム、サイレントルームなども設けられ、多様な使い方ができるようになりました。こどもエリアも充実し、親子づれにも好評です。付近に遊学館駐車場が40台分整備されたり、開館日が増えたりし、より利用しやすい施設になりました。



な使い方ができるようになりました。こどもエリアも充実し、親子づれにも好評です。付近に遊学館駐車場が40台分整備されたり、開館日が増えたりし、より利用しやすい施設になりました。

図書館Q&A

Q. 県立図書館の本は、大石田町立図書館で借りられますか?



A. 借りられます。大石田町立図書館の利用者カードをつくっていただくと、大石田町立図書館のカウンターで県立図書館の本を借りることができます。

- ・図書館カウンターにお申し出ください。
- ・中学生以上の方は、

本人確認ができるもの
(運転免許証・保険証
学生証・生徒手帳など)
を必ずお持ちください。



あなたのニギハキ

短歌

泣いた夜夫が作ったこちそうは愛情入りの鍋焼きうどん
師走にて五名の友より夫の訃報わが夫の吉報口を閉ざしぬ
根を包む落葉も重なり重なりて雪なき冬も春の気配す
ゆくりなく春光吹雪の空にさし煌めくカストラートの装飾音符
久々のスノーダンブの重たさと雪のかたさに衰えを知る
わが駅のホームゆ鳥海山間近なり雪きらきらと日を返しつ
「死ぬなよ!」と熊沢次官にかけし声裁判官のころに迷ひ
珍しきクワキ三つも添へられて歌会のうたげ今日は小寒
新聞の林檎の写真に手を伸ばし食ふ仕草する二歳の孫は

俳句

老夫婦話しなれば冬安居
千年を守る根性実南天
玄関先たんぼほ開く寒の内
初旅や押すな押すなのキルト展
大寒にゆるやかな雲流れ行く
去年今年持病の足をひき擦って
まぎれなく一夜で里も雪景色
式月やみどり児奇声母の胸
バブくとみどり子笑まふ福は内
女子高生はよくにバイバイ雪中に
立ったぞ吾ママ見よ立った寒の内
式月じゃとて母の背だものうとくじや
蕉翁の字癖拾ひや寒も過ぎ

海	伊	杜	富	小	小	鈴	八	鈴	星	土	ふ	星	祥	吉	土	高	木	柏	榎	青	青	
藤	藤	樫	玉	関	木	欽	木	木	川	川	香	だ	園	龍	峰	屋	橋	村	倉	本	木	
忠	哲	匠	榮	春	祐	多	喜	子	紀	一	郎	庵	毛	館	院	寺	子	徹	満	喜	子	
男	夫	一	郎	歌	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子

今月は、どの本を読む?

— 新着図書からピックアップしてご紹介します —

公式HPから新着図書が見られます



『風神雷神』

(原田 マハ著、PHP 研究所刊)

京都国立博物館研究員の彩がマカオで目にしたものは「風神雷神」が描かれた西洋絵画と「俵屋宗達」の4文字で…。『風神雷神図屏風』を軸に繰り広げられる歴史アート小説。



『お金の悪魔 フェおばさんの経済学レクチャー』

(H.M. エンツェンスベルガー著、晶文社刊)

お金は便利な発明だけど、お金の問題には危険や罠もひそんでいる。大金持ちのフェおばさんと3人の子どものおしゃべりを通して、お金の歴史をひもとき、現代の世界経済を学ぶ入門書。

『白銀の墟 玄の月 1~4巻』

(小野 不由美著、新潮社刊)

驍宗が玉座に就いて半年で消息を絶ち、六年。荒廃する国を救うため、泰麒が戻る。王の無事を信じ、一縷の望みを携え、果てしない旅が始まる!!小野不由美 18年ぶりの〈十二国記〉シリーズ新作長編。



『ぼくらがつくった学校 大槌の子どもたちが夢見た復興のシンボル』

(ささき あり文、佼成出版社刊)

学校も町も笑顔あふれる場所に。東日本大震災の津波ですべてが失われた岩手県大槌町。学校の再建を考える授業を通して、生きる意味を見だし、成長していく子どもたちの姿を描く。



※すべて町立図書館蔵書